

## 事業計画書

団 体 名	島本 反核・平和・人権フェスティバル実行委員会
選 択 テ ー マ	テーマ④地域コミュニティの活性化に向けた取り組み
実施予定事業名	① 平和朗読劇上演 ② フェスティバル
本事業における 補助金交付回数	0
事業の目的	島本町の「核兵器廃絶・平和都市宣言」の元、世界の中の日本、そして島本町の恒久平和を願い、学習したり平和を願う表現の場をつくる。
事業の対象者	島本町民その他（劇団+D oの会協力）
事業の内容 （いつ、だれが、どこで、何をするのか具体的に記載して下さい。）	① 7月末から8月上旬平和朗読劇観劇（ケリアホール予定） ② 10月末フェスティバル（島本歴史文化資料館予定）
周知（募集）方法	広報しまもと（みんなの広場掲載）、広報掲示板 学校児童生徒配布、施設等へのポスター掲示
実施場所	① ふれあいセンターケリアホール ② 島本町歴史文化資料館
実施時期・回数	（時期） 上記の通り （回数） 各1回
参加予定者数	人（※複数回実施の場合：1回当たり平均 人） ① 約150人 ②約200人
事業の効果 （特に補助金で実施する内容をアピールして下さい。）	① 平和朗読劇「広島第二県女二年西組」を上演し、町民とともに被爆の実相、被爆者の思いに触れ平和や人権について考える。 ② フェスティバルにおいて平和朗読劇や高校生平和大使の活動を紹介、平和への願いを共有する。
今後の展開	補助金交付終了後の自立に向けた展望等
	劇団による町内の学校での公演、平和学習へと紹介していく。
	事業の最終目標・到達点等 平和をテーマにした町民参加型の朗読劇など、表現活動に主体的に取り組み、人権平和について考える場の充実をはかる。

※補助対象事業が複数ある場合は、上の表を追加し、事業ごとに状況を記載すること。

※参加予定者数欄には、可能な範囲で参加者の内訳割合を記載すること。また、複数回実施する場合は、総数は延べ人数を記載し、1回当たりの平均人数も記載すること。